

教育目標「共生の精神をもち、主体的に力強く生きる人間の育成」 校訓：明朗・礼節・進取・自律

## 秋季大会を経て、次の一大行事へ

窓を開けて蚊帳（かや）を吊るし、扇風機を回せばどうにか過ごせた数十年前の日本の夏、もうそんな気候は戻ってこないのでしょうか。異常とも言える猛暑がようやく落ち着いた9月中旬、自分を忘れるなど言わんばかりに秋田県を襲った豪雨とそれに伴う交通障害。電車やバスでの通学者が多いKJ中にとっては、過酷な月でした。そんな自然現象にもめげず、各運動部員は秋季大会に臨み、多くの成果を上げてくれました。

わずか2名の部員がそれぞれ1位と2位を獲得した水泳部（No.6既報）、練習機会が少ない合同チームながら勝利を飾った男子バスケットボール部、部員5名で2試合戦い抜いた女子バスケットボール部、多くの選手が上位入賞を果たして男子総合優勝を果たした陸上競技部、合同チームながら全力で頑張った野球部、団体戦準優勝の悔しさを個人戦で晴らしワンツースを決めたソフトテニス部、それぞれが一生懸命頑張ってくれました。秋季大会は来年の夏を見据えるためのきっかけであり、具体的な目標をもてる大切な機会です。また、3年生は高校の学科選択を行ったところで、中学校生活もいよいよ終盤にさしかかります。10月には年度後半の一大行事であるKJ祭・合唱コンクールがあり、生徒は熱心に頑張っています。是非ご家庭でも話題にしてくださり、励ましていただければ幸いです。

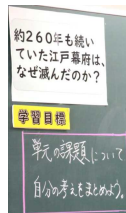
### 各種大会・コンクールの成績

大館北秋田中学校秋季総合体育大会陸上競技大会 (9/2)					
男子2年100m	4位	秋元 未来	男子共通200m	1位	佐藤 璃空
男子共通110mH	2位	木村 悠聖	男子共通走高跳	2位	阿部 修斗
男子共通走幅跳	1位	前田 晃生	2位	阿部 修斗	
男子共通4×100mR	1位	阿部 修斗	秋元 未来	前田 晃生	佐藤 璃空
<b>男子総合優勝</b>					
女子2年100m	1位	切替陽奈子	2位	羽沢 由奈	<i>Congratulations!</i>
大館北秋田中学校秋季総合体育大会バスケットボール競技大会 (9/16~17)					
男子リーグ戦	3位	KJ・北郷 15-126 大館東	KJ・北郷 48-45 鷹巣	KJ・北郷 25-77 大館一	
女子予選リーグ		KJ 41-62 森吉・合川	KJ 43-84 大館一		
大館北秋田中学校秋季総合体育大会野球競技大会 (9/9)					
		KJ・北郷 0-23 (5回コールド) 大館一			
大館北秋田中学校秋季大会ソフトテニス競技大会 (9/16~17)					
女子団体戦 準優勝	虻川 実南	釜谷 菜央	角田 美月	佐藤 花香	
	三沢 華蓮	佐藤来々愛	石井 瑚桃		
女子個人戦 優勝	虻川 実南・釜谷 菜央ペア		準優勝 角田 美月・佐藤 花香ペア		
第39回秋田県中学校秋季水泳競技大会 (9/2)					
男子200m自由形	5位	堀内 悠帆	男子400m自由形	2位	堀内 悠帆
男子800m自由形	1位	三浦 勇磨	男子200m平泳ぎ	5位	三浦 勇磨
第73回秋田県統計グラフコンクール (9/20) ※すべて全国コンクールに出品されます。					
特選	ストレスを解消 ～人生100年時代を共に～			3年	石田 瑠菜
特選	これからどうなる?! 日本の食糧自給率			3年	若松 愛莉
入選	介護難民問題			3年	小笠原 杏奈
佳作	どんな食品が捨てられているのか?その原因について			2年	木村 旭希
佳作	殺処分の現状について			3年	三浦 羽菜

## 学びも深まる実りの秋です。

13日水曜日、社会科と保健体育科の授業研究会が行われました。2-2の社会では、江戸幕府が滅亡した理由について多面的に考え、各々が考えたことをワールド・カフェ方式で伝え合いました。様々な情報を重ね合わせ、あらためて自分の考えを構築するという、今後ますます重視される学びのスタイルを提案できました。

1-2の保健体育科では、セッターに返球するためのポイントについて、自分たちの動きを振り返りながら考え、再び試すという内容でした。タブレットを有効活用したり、春高バレーのプレーと比較したりしながら、必要な準備動作や位置取りなどに少しずつ気付いていく姿が見られました。



# 令和5年度 英語暗唱・弁論大会より

9月1日に標記大会があり、本校からは3-1の小原優愛さんと3-2の武田望愛さんが出場しました。小原さんは弁論の部でExcellent賞を獲得してただ一人全県大会に出場、武田さんは暗唱の部でVery Good賞を獲得しました。おめでとうございます。

さて、小原さんの弁論「Spending my days with a smile (笑顔で毎日を過ごすこと)」が素晴らしいのはもちろんのことですが、武田さんが心を込めて暗唱した英文「Mother Teresa (マザーテレサ)」が、全ての人が知っておくべき博愛の物語であり、中学生なら読み取れると思いましたが、一部を紹介させていただきます。是非親子で読んでみてください。

望愛さんの心を込めた暗唱



弁論の部で最優秀賞の優愛さん



## Mother Teresa 暗唱 武田 望愛

Who is Mother Teresa? Here is a story about her.

A child was born on August 26, 1910, in Macedonia. She was named Agnes and was later known as Mother Teresa.

In 1929, she went to India. She taught geography and history at St. Mary's High School in Kolkata.

In 1931, she made up her mind to become a nun and took the name Teresa. Her life began to change when she was thirty-six years old. She decided to help the poor by living among them.

Mother Teresa learned many things like nursing the sick, and went back to Kolkata. She lived in one of the poorest places in the city. She gathered together some children from the neighborhood. She taught them the alphabet by writing letters on the ground with a stick.

She showed the children how to wash, and she gave each of them a piece of soap. She also went out and begged for food for the poor.

She loved children very much. She liked to talk about a little boy who was brought to her by some Sisters. He was suffering from a bad stomachache.

"So I sat the child down and asked when he last ate something. This morning? Nothing. Last night? Nothing.

Yesterday? Nothing. The stomachache came from hunger!"

Mother Teresa worked hard for poor children. For example, she started an international fund. It helps children by supporting programs to train them.

Many girls "dropped out" of their rich families to join Mother Teresa. They put on the white sari of the poor. Mother Teresa started the Missionaries of Charity. Her love for the poor soon spread to many places in the world.

The Missionaries do not depend only on their kind hearts.

They all learn professions like nursing or teaching in order to help the poor. One of their beliefs is, "We should be the salt of the earth."

～後略～

(出典) Sunshine English Course 3

## ちょこっと解説

- マケドニア(東ヨーロッパ)生まれのアグネスさん。Sheを1回省略しているね。
- 高校で地理と歴史の教師だった。
- make up one's mindはよく使う構文。マドンナの曲にもあった。心に決めた、決心したの意。
- nun…ナンってなん? 仏門に入った、修道女になったってこと。
- ナーシング ザ シック…病人の看護。看護師をナースって言うね。シックは名詞形で「病人」
- gather together→呼び集める。
- neighborhood→近所、隣人の意。この単語、中学生で読めたら立派。ネ○○○○フッドと読む。
- この場合のletterは「手紙」と読すべきではない。「文字」だ。
- begは「乞う」。外に出て、食物を乞い歩いたんだね。
- Sister→シスター→修道女。
- suffer from～ もよく使う構文。○○に苦しんでいた、の意。この場合、ひどい腹痛に、だね。
- stomach-ache→ストマック-エイクと読む。胃痛というか腹痛。腹痛は空腹のせいだった。
- international fund→直訳だと国際基金。寄付を集めてNPO法人を立ち上げた感じ?
- 分かりづらい表現だけど、多くの女性が裕福な家庭から(落ちこぼれと言われるのを覚悟の上で)テレサの元に集った。すごいことですよ。教師時代の教え子たちだそう。
- sari サリー、インドの民族衣装。
- Missionaries of Charity…マザーテレサの代名詞「神の愛の宣教会」。詳しくはググって。
- depend on 依存する、頼る
- profession 職業
- belief 信念。動詞のbelieveが名詞形になったもの。
- 地の塩…キリストの言葉。腐敗せず率先垂範する人、などの意。

ありがとう  
ございます

9月4日(月)、秋田しんきん様のご厚意で、SDGsの一環として実施しているペットボトルキャップ回収運動で集まったキャップを贈呈していただきました。KJ中文化委員長の三政結南さんが目録を受け取りました。どうもありがとうございました。



## 10月の主な行事等

- |                              |                        |
|------------------------------|------------------------|
| 2 (月) 電車・バス連絡会               | 17 (火) 合唱指導⑥           |
| 3 (火) KJ祭準備期間Ⅰ 加賀谷先生の合唱指導④   | 18 (水) テスト計画           |
| 5 (木) 3年学年PTA (17:30～)       | 19 (木) KJ祭リハーサル        |
| 9 (月) スポーツの日(祝日)             | 21 (土) KJ祭、合唱コンクール     |
| 10 (火) 3年実力テスト③ 合唱指導⑤        | 23 (月) 振替休業日(21、土)     |
| 11 (水) 部活動休止日                | 25 (水) テスト前部活動休止期間     |
| 12 (木) KJ祭準備期間Ⅱ              | (～11/2)                |
| 13 (金) 部活動休止期間(～21日) 第2回漢字検定 | ※11/2 (木) 2学期定期考査(5教科) |

この通信は学校HPにも掲載しています

